

2021年5月26日発行

プレスリリース



関係各位

TOKYO MX

第28期（2020年度）決算・役員人事等

5月26日（水）、東京メトロポリタンテレビジョン株式会社（TOKYO MX）は、決算取締役会を開き、第28期の事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書を承認するとともに、役員人事について内定しました。

役員人事については、6月17日（木）開催予定の第28回定時株主総会、その後の取締役会で正式決定される予定です。

本件に関するお問い合わせ

TOKYO MX 総務局総務部

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社（TOKYO MX）は、5月26日（水）に開催した決算取締役会において、6月17日（木）開催予定の第28回定時株主総会に提出する第28期（2020年4月1日～2021年3月31日）決算及び役員人事を承認しましたので、お知らせいたします。

TOKYO MX 第28期(2020年度)決算

(単位：百万円)

	第28期(2020年度)	第27期(2019年度)	増減額	前期比
売上高	13,993	15,610	△1,617	89.6%
放送事業収入	12,986	13,815	△828	94.0%
その他事業収入	1,006	1,795	△788	56.1%
売上原価	9,905	11,532	△1,627	85.9%
売上総利益	4,087	4,077	10	100.2%
販売費及び一般管理費	3,517	3,316	201	106.1%
営業利益	569	761	△191	74.8%
経常利益	409	587	△177	69.7%
当期純利益	184	368	△184	50.1%

第28期（2020年度）決算として、売上高は139億93百万円（前事業年度比16億17百万円減、89.6%）となり、売上原価99億5百万円、販売費及び一般管理費35億17百万円を差し引いた営業利益は5億69百万円（前事業年度比1億91百万円減、74.8%）、経常利益は4億9百万円（前事業年度比1億77百万円減、69.7%）、当期純利益は1億84百万円（前事業年度比1億84百万円減、50.1%）の減収減益となりました。

売上高の内訳として、放送事業収入はタイム、スポットともに減収となり、129億86百万円（前事業年度比8億28百万円減、94.0%）となりました。その他事業収入は、新型コロナウイルス流行に伴うイベント開催中止などにより、10億6百万円（前事業年度比7億88百万円減、56.1%）の減収となりました。

なお、2021年度につきましては、売上高110億05百万円（前事業年度比78.6%）、営業利益7億円（前事業年度比123.0%）を計画しています。

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社

役員担務一覧

(2021年6月17日付)

代表取締役会長	後藤 亘	<経営全般>
代表取締役社長	伊達 寛	<経営全般、コンプライアンス担当>
常務取締役	南 晋一郎	<営業本部長 委嘱>
常務取締役	山崎 宇充	<放送本部長 委嘱>
取締役	松下 隆弘 (新)	<管理本部長 委嘱、リスク担当、 新局舎プロジェクト担当、グループ会社担当>
取締役 (非常勤)	足立 直樹	凸版印刷(株)特別相談役
	馬野 耕至	(株)CS日本特別顧問
	角川 歴彦	(株)KADOKAWA取締役会長
	唐島 夏生	(株)エフエム東京代表取締役会長
	菅沼 堅吾	(株)中日新聞社常務取締役東京本社代表
	手塚 治 (新)	東映(株)代表取締役社長
	長岡 勤	(株)東京ドーム代表取締役社長執行役員
特別顧問	三村 明夫	東京商工会議所会頭
常勤監査役	佐藤 良平	
監査役 (非常勤)	柴田 一弘	室町殖産(株)非常勤監査役
	中村 利雄	(公財)全国中小企業振興機関協会会長
	古郡 鞆子	(学)中央大学名誉教授

※ 本年6月17日開催の第28回定時株主総会及び第208回取締役会の決議を前提に示したものです。

以上